

開催記録

1. 件名

平成 30 年度かめやま若者未来会議 第 3 回メンバー会議

2. 日時

平成 30 年 9 月 12 日(水) 午後 6 時 30 分から

3. 場所

市役所本庁舎 3 階 理事者控室

4. 参加者

メンバー:8 人

事務局:伊藤、川戸

5. 内容

(1)メンバーによる自主ミーティングの内容の共有

過日、有志メンバーが自主的なミーティングを開催し、今後の自主イベントの内容等について話し合いました。今回の会議では、そのミーティングで出された意見を共有しました。

【ミーティングで出された意見】

- ・じゃが丸揚げ(市の給食メニューの一つ)の販売
- ・子どもとふれあうイベントの開催
- ・江戸の道シティマラソンへの参加またはボランティア
- ・バザーの開催
- ・特産のローソクを活用したワックスバーづくり
- ・他団体のイベント等に参加し、活動の PR
- ・かめやま若者未来会議の活動をパネル展示で紹介
- ・市情報番組を活用したイベント盛り上げ告知

これらの意見の内、「じゃが丸揚げの販売」及び「子どもとふれあうイベントの開催」については、特に賛同するメンバーが多かったことから、それぞれの活動ごとに有志メンバーで構成するグループを設け、内容の検討等を行っています。各グループの進捗については、随時、かめやま若者会議のメンバー会議の場において共有するとともに、今後の活動の参考とします。

(2)平成 30 年度下半期の活動について

①視察について

今年度予定している 2 回の視察について、決定事項の共有を行うとともに、未定事項について意見を出し合いました。

【1 回目】 ※決定

実施日:	平成 30 年 10 月 20 日(土)
視察先:	篠山チルドレンズミュージアム
概要:	子ども向けの体験・イベント等の運営ノウハウや工夫について

【2 回目】 ※未定

(視察先等についてのアイデア)

- ・ユニークな給食メニューを提供している自治体等の事例
- ・みえこどもの城
- ・自治体の若者政策担当者へのインタビュー

②研修について

今年度予定している 2 回の研修について、予定を共有しました。

【1 回目】

実施日:	平成 30 年 11 月 25 日(日) ※時間未定
講師:	調整中 (NPO法人サルシカ 代表 奥田 裕久 氏 を予定)
概要:	イベント企画運営のノウハウ、情報発信など

【2 回目】

実施時期:	平成 31 年 3 月頃 ※予定
講師:	未定
概要:	政策アイデア検討ワークショップ

③街道まつり出店について

出店を予定している「東海道関宿街道まつり」での出店内容について話し合い、決定しました。

◆実施日:平成 30 年 11 月 4 日(日)

◆場所:関宿周辺

◆出店内容:じゃが丸揚げの提供

(かめやま若者未来会議の PR と兼ねて、試食での提供を行う。)

(3) 自主イベントについて

今年度開催を予定している自主イベントのテーマ(コンセプト)について話し合い、決定しました。

◆実施時期:平成31年2月頃(予定)

◆テーマ:子ども向け体験イベント

◆概要:子どもが楽しめる遊びや工作等の体験を提供するとともに、じゃが丸揚げを調理・提供する。

(4) その他

①かめやま若者未来会議に対する亀山市地方創生会議の意見について

民間の委員で構成される亀山市地方創生会議による、かめやま若者未来会議の取り組みに対する意見について共有しました。

②平成31年度以降の活動について

平成31年度以降の活動について、継続意思や取り組みたいことについて話し合いました。出された主な意見は、次のとおりです。

【意見】

- ・若者が楽しく過ごせるまちにするためのアイデアを、市に届けたい。
- ・所属を超えた新しい仲間ができ、今後も活動に参加していきたい。
- ・具体的な目標やゴールを設定し、それに向かって取り組みたい。
- ・会議全体としてだけでなく、メンバー個人としてやりたいことを実現していけるような場にしたい。
- ・若者同士の交流のプラットフォームとして今後も存在してほしいし、活動を継続していきたい。

6. 総括

今回の会議では、主に、今年度の下半期の活動についてスケジュールを共有するとともに、東海道関宿街道まつりへの出店内容や、自主イベントのテーマについて話し合いました。それぞれのイベントでは、メンバーが小学生の頃の給食で印象的だったメニューの活用や、子どもが楽しめるような体験を行うことを決定しました。

また、来年度以降の活動について、メンバーの活動継続意思や今後取り組んでいきたいことなどについて話し合ったところ、引き続き活動を続けていきたいという思いや、政策提言を行ってほしいなどの意見が出され、自主的に取り組みを進めていく機運が醸成されてきている様子でした。

今後は、決定した事項を踏まえるとともに、視察や研修での学びを活用し、イベントの準備を進めていきます。

会議の様子

